



豆田ゆう子
の
3月議会報告

～生活って政治！！ Let's 市民力～

3月議会は、教育長の任命や教育委員等の任命等人事案件11件に同意、議案19件を可決、議員発議の意見書1件を可決しました。
平成29年度の予算は、一般会計202億1,054万円。特別会計を含む総計371億2548万円です。



ふくおか
市民政治・ネットワーク

新市長初めての議会 市長に問う！

市民がわくわくする総合計画の策定を！

まちづくりを行政だけで進めることは困難です。市民と共に進めるために必要なことは、まずは情報の提供・共有だと考えます。徹底した情報の公開が必要です。

「公開なくして参加なし」です。12月議会で「行財政集中改革プラン」見直しの請願に賛成したのは、その策定過程が不透明で市民不在の計画だったことでした。説明責任を果たす役割の行政の覚悟が見えないということもありました。

今年度次期総合計画の策定に向けて31人で審議会が開催される予定になっています。総合計画は、福津市の今後のすすむ先を決めるものです。市民不在で決めるべきではありませんし、この策定過程こそ市民に公開されるべきです。市長の覚悟を聴きました。

市長答弁

計画を作ることも重要だが、何より重要すべきは完成するまでのそのプロセス（過程）だ。完成するまでのプロセスは、しっかり開示したい。

福津市がこれから進むべき道の指針となる総合計画であるので、市民が策定にかかわっていると感じていただくことが何より重要だと思う。プロセス責任を重視し、策定に取り組みたい。

今回骨格予算にいくつかの分科会に分けるといふことで審議会の費用を予算に計上した。

※行政に説明責任があるように、議決した議員にも説明責任があります。議会への情報公開・提供を要望しました。



～ ～ 3月議会ここに注目 ～ ～

《市議会議員選挙日を緩和する事を求める意見書提出》

- ①任期満了に伴う選挙を「30日以内に行う」とある期間の延長
- ②統一選挙外の期日を統一地方選挙の期日に合わせること。

この二つを求める意見書を全会一致で可決し、国に意見書を提出します。

29年度当初832時間

←

28年度当初256時間の大幅増

《こんな予算も・・・》
ネットが提案していた子どもの立場に立って学校・地域・家庭を繋いで課題を解決していくスクールソーシャルワーカーの時間の大幅増

《少ない説明資料・・・》

総額371億円の予算書の説明資料は、プリント11ページのみです。予算委員会の中では「時間の制限もあるので、担当課に聞きに行くように」という趣旨の委員長からの指示もありました。

その他の一般質問

☆街路樹・植栽の消毒・剪定の啓発を！

福津市では、街路樹などの消毒をする際、散布後の注意喚起がされていません。通学中の子ども達が、消毒薬の残った木々に触れてしまう危険もあります。また、アメリカ小児科学会は公式声明を国際学術雑誌に発表し、農薬はく露は子供の発達障害などの健康障害を起こすと社会に警告をしています。道路への木々の張り出しも危険です。

街路樹だけでなく通勤・通学路近辺の家庭の植栽も気になります。これからが消毒・剪定の時期です。街路樹や植栽の選定・消毒への啓発を提案しました。

答弁：お願いということであれば可能。時期も含め検討する。



歩道への張り出しは危険です！

☆図書館歴史資料館、11時開館は大胆すぎる！ 早期の見直しを！！

7月開館予定の図書館歴史資料館の開館時間は11時。市民は納得できません。津屋崎地区の賑わい創出という目的は果たせないのではないか、高齢者や子育て世代など、市民の声を聴いていないのではないかとという声が聞こえてきます。

市は、「大胆な発想や思いきった事業展開も必要だ。」と言いますが、11時開館は大胆すぎます。早期の見直しが求められています。

答弁：見直すにしても、1年程度が必要になると思う。開館の時間帯については、それぞれ考え方は違う。最大集約数なのか、特色を持たせた図書館として運営するのはこの段階では言えないが、利用者の要望というのは十分聞きながら今後の管理運営に生かしていきたいと思っている。